

令和元年度行政評価 事務事業評価シート(平成30年度実績)

事務事業コード	030401070	予算コード	01020300	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	A	
事務事業名	障害者施設入所等支援事業			正規職員数 0.96	国庫支出金 700,787	有効性	B	日中活動系事業所の増加、府からの事務移譲、補装具や医療の高度化により、利用実績は年々拡大している。		
担当課	地域共生推進課			嘱託職員数 0.35	府支出金 350,572					
根拠法令等	法定受託以外の法令			臨時職員数 1.2	市債 0	効率性	C			
	■法律・政令・省令 ■条例・規則			歳出(千円)	その他 0	妥当性	B			
	障害者の日常生活及び社会生活を支援するための法律(障害者総合支援法)、泉佐野市身体障害者福祉法施行細則、泉佐野市知的障害者福祉法施行細則			人件費総額 10,989	一般財源 363,504	受益者負担	C			
					減価償却費 0					
					事業費 1,403,874					
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	1,414,863	緊急性	A	事務事業実施内容		
実施手法	市直営			市民1人当たりコスト(円)	14,062			日中活動系サービス給付者数441人、補装具費給付者数306人、更生医療費給付者数122人。		
対象				活動指標	H30実績	公的関与	A			
特定の市民	対象数			日中活動系サービス等支給申請者数	667.0					
身体障害者、知的障害者、精神障害者等				補装具給付申請者数	222.0	実施主体・委託化	A			
事業の内容				更生医療給付申請者数	167.0	他の事務事業との関連	A			
障害者入所支援事業として以下の事業を行っている。 ①(施設入所)障害者総合支援法に基づき、施設支援等の支給決定を行い、障害者の自立支援を図る。 ②(補装具)身体の不自由な部分を補って日常生活を容易にするために、補装具の給付や修理を行う。 ③(更生医療)障害を軽減する手術等、身体障害者の更生に必要な医療を行う。				成果指標	H30実績	透明性	B			
				日中活動系サービス等支給者数	603.0					
				補装具給付者数	222.0	財政健全化計画	該当なし			
				更生医療給付者数	167.0	財政健全化の取組	該当なし			
				コスト指標	H30実績	改革改善プラン達成度	該当なし			
事業の目的				日中活動系サービス等利用者1人当たりの経費	1,706,095.0					
援護施設の入所支援や障害を補う装具・医療の給付により、障害者の自立・更生及び社会参加の促進を図る。				補装具利用者1人当たりの経費	83,870.0					
				更生医療利用者1人当たりの経費	981,922.0					